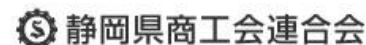


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和7年1月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和7年1月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和7年1月31日
- (2) 調査対象 県下35商工会（うち34商工会より回答）【回収率97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の10業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【慢性的な人手不足に加え、物価や燃料価格の一層の高騰や金利上昇の影響が小規模事業者の収益を圧迫しており、先行きへの不安は大きい】

産業全体の業況DI（景気動向指数・前年同月比）は-20.3（前月-17.6、前年同月-19.9）で、前月比2.7pt悪化した。年始休暇による需要押し上げが一時的に留まる中、小規模事業者は燃料価格の引き上げや物価高騰に加え、金利上昇への対応も求められており厳しい業況にある。

【製造業】

業況は-21.5（前月-17.6、前年同月-15.7）と前月に比べ3.9pt悪化した。一定の受注確保も燃料費等の高騰が利益を圧迫する中、人材確保に係る負担も大きく資金繰りに苦慮している。

【建設業】

業況は-23.5（前月-20.6、前年同月-26.5）と前月に比べ2.9pt悪化した。地域によって需要に濃淡があることに加え、人手不足や各種コストの上昇により収益予測が立てづらい状況となっている。

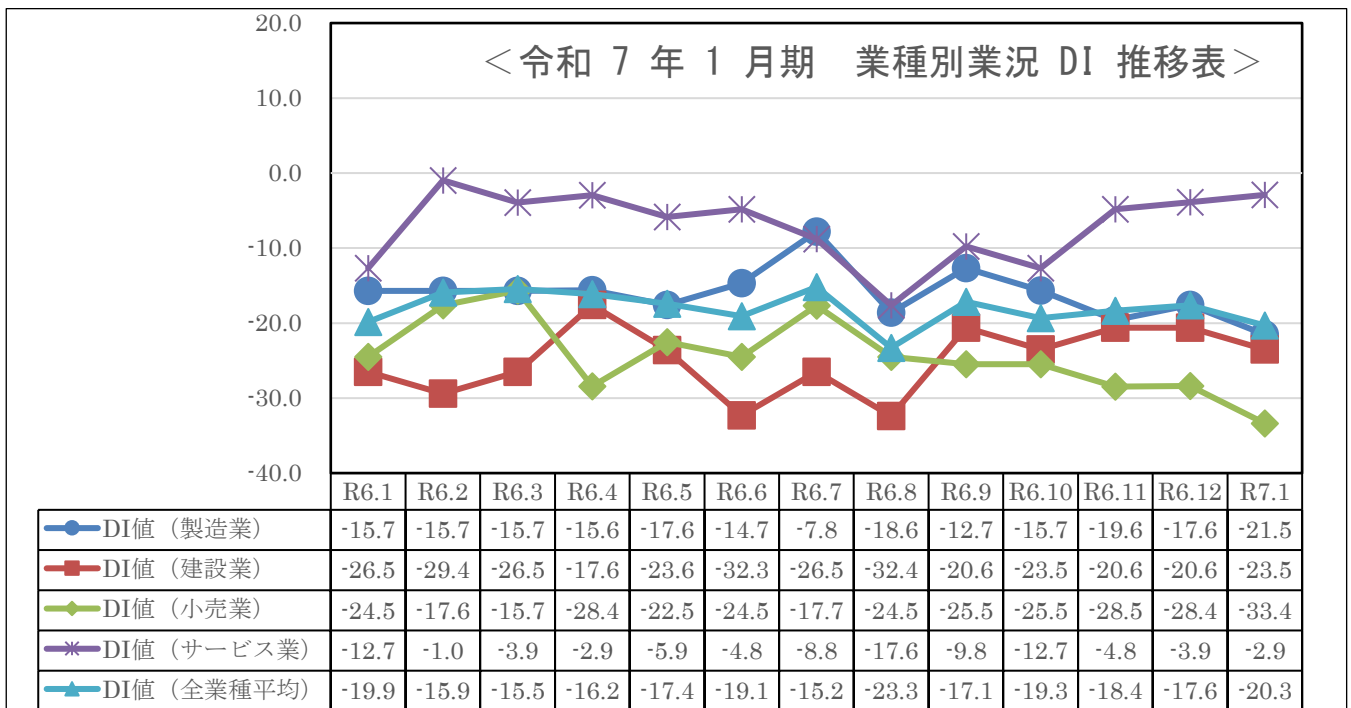
【小売業】

業況は-33.4（前月-28.4、前年同月-24.5）と前月に比べ5.0pt悪化した。年始の需要押し上げがコロナ前までの活況には至らず、価格転嫁への取り組みも進むものの利益確保は厳しい状況にある。

【サービス業】

業況は-2.9（前月-3.9、前年同月-12.7）と前月に比べ1.0pt改善した。年末年始の長期休暇による人流増加に伴い各業種の需要は喚起されたものの、反動が危惧されるとともに多くの事業者が人材確保に苦慮する状況が継続している。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811 [担当:名波・片平]



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・円安による調達コストの上昇や人件費の増加などにより食品値上げが前年を上回るペースで進んでおり、今後も更に続く見込み。（伊豆）
- ・一定の価格転嫁はできている様子であるが、ガソリン代の上昇等もあり経費上昇分すべてを転嫁できているかどうかについては不安がある。（富士駿東）
- ・自動車関連業では生産は増加も燃料費高騰が利益を圧迫し、厳しい業況にある。（中部）
- ・厳しい業況であるが人材確保や社員のモチベーション維持のため賞与を他社並みに支払う必要があり、資金繰りに苦慮する事業者もある。（中東遠）
- ・縫製業では気候の影響で来期の夏服受注の動きが非常に鈍い。製造単価の価格転嫁も難しいため、人件費など固定費だけが掛かってしまい資金繰りに窮している。（西遠）

【建設業】

- ・公共工事に加え、一般住宅も県東部は他地域に比べ需要が少ないと感じる。（伊豆）
- ・資材価格及び燃料費高騰の影響で経営が圧迫している。見積依頼を受けてもコストの上昇速度を予測できず、見積書作成が困難であるという話を聞くことが多い。（富士駿東）
- ・慢性的な人材不足が作業効率とコストに影響を及ぼしている。（中部）
- ・職人不足が続く。大工、建具屋、溶接工が重宝され高齢者でも引退できない。（中東遠）
- ・住宅工事業者の中には、受注減に対応するため他社の手伝いに行く先も出てきた。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

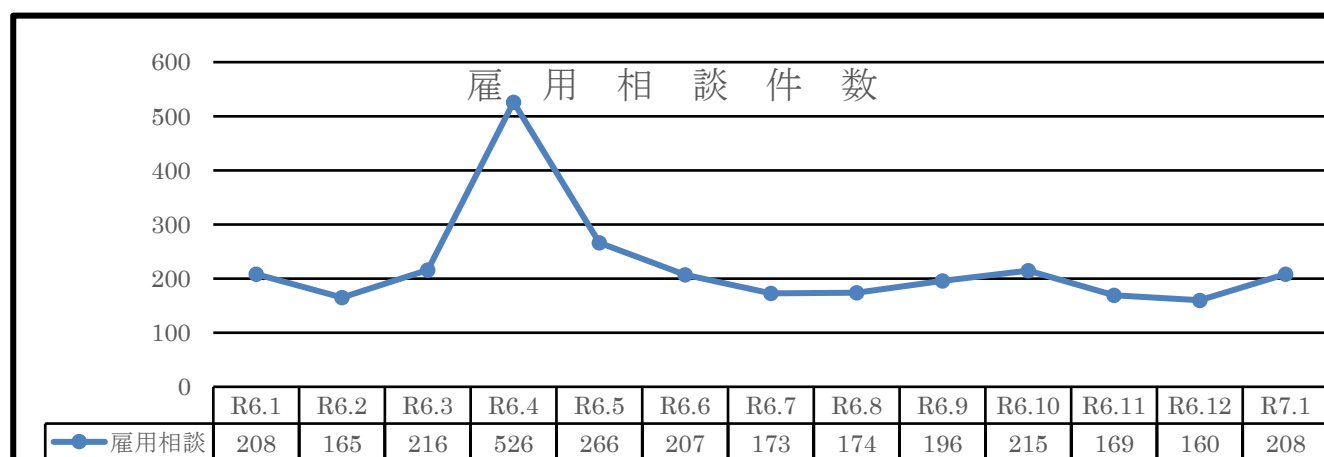
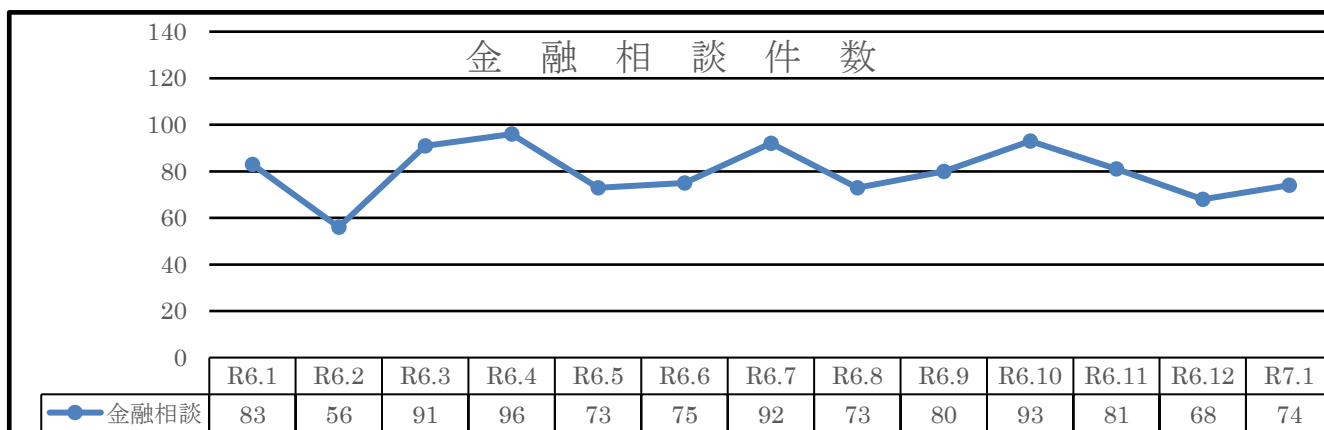
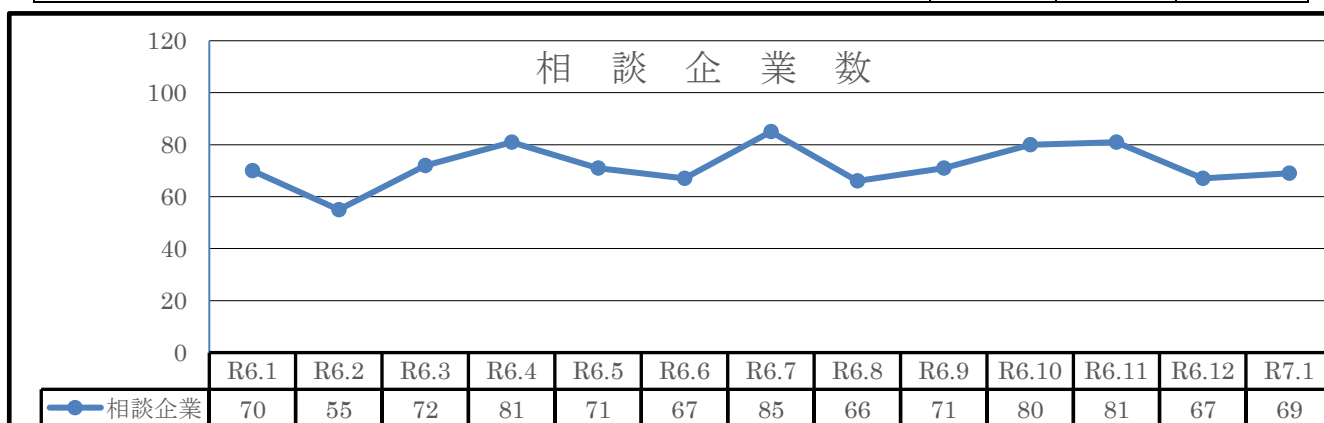
- ・衣料品小売業においては常連客の高齢化や物価高騰の影響で売上が減少している。新規顧客を取りたいが、若者層はネットなどでの買い物が多くなっているため難しい。（伊豆）
- ・価格転嫁に取り組む事業者が増え、惣菜で商品の手作り感や高級感を演出する取り組みもある。しかし仕入額の高騰を賄えるだけの価格転嫁は依然厳しい模様である。（富士駿東）
- ・年始売上に期待していた小売店は多かったが、コロナ前の水準には至っていない。（中部）
- ・青果物の生育不良で価格が高騰。売上は横ばいでも経費増加で利益は減少した。（中東遠）
- ・耐久消費財の仕入価格等も上昇しており、販路開拓に力を入れていく必要がある。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・年末年始の休みが例年に比べ長かった事から年明けは好調であったものの、その後はやや停滞気味。（伊豆）
- ・人手不足、採用難を感じる事業者が多く苦慮している。（富士駿東）
- ・理美容業では、式典に伴う依頼が増加している。（中部）
- ・洗濯業では年末年始は人流増加もあり需要は上々も、反動で2月は閑散期となると不安視されている。（中東遠）
- ・現在インボイスは非対応であるが、お客様によっては経費になるということでインボイスを求められることがあるため、今後どうするか悩んでいる。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和7年1月期)

| 内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント) | 今月 | 前月 | 前月比 |
|--|-----|-----|-----|
| 【相談企業数】 | 69 | 67 | 2 |
| 【金融相談件数】 | 74 | 68 | 6 |
| 新規融資(借換えを除く) | 52 | 47 | 5 |
| 既存債務の借換え | 15 | 17 | -2 |
| 借入れ条件変更 | 2 | 0 | 2 |
| 消費者金融・商工ローン関連 | 0 | 0 | 0 |
| 貸し渋り・貸し剥がし | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 5 | 4 | 1 |
| 【雇用相談件数】 | 208 | 160 | 48 |



【金融相談】

金融相談件数は 74 件と前月(68 件)に比べ 6 件増加した。小規模事業者は諸経費高騰に加え金利上昇にも対応する必要があり、資金繰り確保に向けて厳しい局面での借入相談に対応した。

<経営指導員コメント>

- ・資金繰りが厳しい企業は多いが、新たな借り入れは難しい先もある。(富士駿東)
- ・民間金融機関の貸付金利が上昇傾向のため、民間融資だけでなくマル経融資の相談をされるケースが増えた。(中部)
- ・設備資金は店舗修理工事資金、運転資金は外注費や仕入・諸経費支払資金に伴う相談に対応した。(中東遠)
- ・経費高騰からか設備投資よりも運転資金での融資相談をされる方が増えている。(西遠)
- ・運転資金の借入の際、将来の借入も考慮し3～5年程度の期間を提案するが、当面の不安等から7～10年の長期期間での借入を考える事業者が多くなってきた。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、208 件と前月(160 件)に比べ 48 件増加した。引き続き最低賃金の引き上げや人材の質・量双方に苦慮する中、改善に向けて外国人材の活用や省力化投資を進める事業者が増えている。

<経営指導員コメント>

- ・賃上げに伴う支援策として、働き方改革推進支援助成金や業務改善助成金の要件に該当する場合は申請するよう助言している。(伊豆)
- ・雇用保険取得、離職に関する手続きを実施。引き続き人手不足や賃金上昇に関する不安の声が多く聞かれる。(富士駿東)
- ・働き方改革に関連した人事労務管理の相談に対応した。(中部)
- ・日本人の若者が入社しても続かなかったり、十分に仕事をしてくれず困ることがある様子。特定技能外国人材の受入れができるように手続きを進め、人手不足への対応を行っている企業もある。(中東遠)
- ・人材不足に悩んでいる企業は多い。特にきつい仕事、汚れる仕事は若い方は応募が無く、外国人労働者を活用したり、機械化していく所が増えてきている。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・1/26(日)～27(月)に遠鉄百貨店内えんてつグルメセレクトPOPUP会場にて、「河津町商工会フェア」を開催。会員事業所商品のPR・販売にて2事業所が現地で直接お客様とコミュニケーションを取り、生の声を聞きながら自社商品の販売を行った。合わせて2月から開催される河津桜まつりのPRも行った。(河津町)
- ・1/18(土)から「第10回土肥さくら祭り」が開催された。約400本の早咲きの土肥桜を目当てに、多くの観光客で賑わった。(伊豆市)
- ・1/18(土)に函南町と商工会共催で「函南ブランドマルシェ」を道の駅伊豆ゲートウェイ函南で開催した。当日は町自慢の逸品を揃え、かんなみブランドの周知に努めた。(函南町)
- ・2/3(月)からデジタル地域通貨KINCAを使い商工会主催で実施する「おやまちデジタルスタンプまつり」の準備をすすめている。(小山町)
- ・2/7(金)～8(土)に富士市の主催により開催される「ものづくり力交流フェア」について、本会も共催団体として運営準備を進めている。(富士市)
- ・商工会も支援を行っている観光協会主催の「牡蠣小屋」について、今年は牡蠣の生育良く、マスコミ取材も受ける等賑わいを見せ、リピーターも多く来場いただいている。(新居町)